

履修要綱

広報・情報研究科 修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

広報・情報研究科は広報・情報分野における高度専門職業人の責務を、① 情報メディア環境の変化を中心とした社会動向を理解すること、② それとの関係性のなかで、自身の携わる組織やプロダクトの理念（ビジョン）を理解すること、③ 理念（ビジョン）を対象となるステークホルダーの特性に応じた適切なコミュニケーション戦略により共有すること、④ 広報・情報分野の実務上ないし理論上の課題を発見し、具体的な解決方法を提言できること、という4種類に整理している。したがって本研究科は、所定の修了要件を満たし、下記の到達目標に達した学生について、広報・情報分野の高度専門職業人として専門的な研究力・実践力を修めたものと認め、広報・情報学修士（専門職）の学位を授与する。

- ① 現代社会の動向や情報メディアの発展状況に関心を持ち、理論と実践の両面において知見を継続的にアップデートできる。
- ② 自らの携わる組織やプロダクト等の基礎となる理念（ビジョン）について、それを取り巻く社会環境を踏まえて、理論と実践両面の視点から理解できる。
- ③ 自らの携わる組織やプロダクト等に関わる多様な利害関係者について、それぞれの特性を把握するとともに、個別具体的なコミュニケーション戦略を策定し、実行できる。
- ④ 広報・情報分野の実務上ないし理論上の課題を自ら発見し、論理的かつ実効的な解決方法を提言できる。

広報・情報研究科 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

広報・情報研究科は、ディプロマ・ポリシーに示した目標を学生が達成できるよう、次の方針に基づき教育課程を編成・実施する。

- ① 現代社会の動向や情報メディアの発展状況について、理論と実践の両面から修得するための科目を配置する。
- ② 自らの携わる組織やプロダクト等の基礎となる理念（ビジョン）を、社会環境の変化のなかで適切に見定めるための能力を養う科目を配置する。
- ③ 自らの携わる組織やプロダクト等に関わる多様な利害関係者の特性を把握し、対象に応じて適切なコミュニケーションを戦略立てて実行するための能力を養う科目を配置する。
- ④ 広報・情報分野の実務上ないし理論上の課題を自ら発見し、論理的かつ実効的な解決方法を提言するための理論と方法を学修するための演習科目を配置する。

- ・ 教育課程の編成にあたっては、広報・情報分野の基本的な概念と前提知識を身につけるとともに、社会動向への感受性を養う「基礎科目」、同分野の学術や実践に関する基礎的な知識を修得する「専門基礎科目」、同分野の核となる専門知識や技能を学ぶ「専門科目」、学生個々人の専門性に応じた調査研究を行う「演習科目」の4区分を段階別に設け、それぞれの科目を配置する。
- ・ 「演習科目」では、各学生が個別に設定した研究テーマに関する研究成果報告書の完成に向けた指導を行う。学生は2年間を通じて、研究活動に必要となる基礎的な素養を身につけ、実現可能な研究テーマを策定し、複数の科目を履修することで、多角的な視点から指導を受ける。
- ・ 研究成果報告書の指導には、担当教員を中心に本研究科のすべての教員があたり、個別の指導・助言を行うほか、複数回の研究報告会・研究審査会を設けることで、学生が多面的な観点から指導・助言を受ける機会を設ける。
- ・ 授業形態は、広報・情報分野における高度な知識や手法を体系的に学ぶ「講義」と、実践的に身につける「演習」に大別される。いずれの授業形態においても、専門職大学院の趣旨に鑑み、双方向の少人数教育を重視し、ディスカッションに加えて、ケース・スタディ、ワークショップ、ロールプレイング等の形式での授業を積極的に取り入れる。
- ・ 各科目の学修成果は、筆記試験、レポート試験、演習成果等に加え、各科目の性格に応じて、授業内課題、質疑応答や討論への貢献状況、演習にあつては期間中の調査・準備の状況に基づいて評価する。成績評価は100点満点で行い、80点以上を優、70点から79点までを良、60点から69点までを可、59点以下を不可とし、優・良・可の評価に対して単位を認定する。成績評価の具体的な方法は、シラバスにおいて授業科目ごとに明示する。

1. カリキュラム・履修方法

広報・情報研究科のカリキュラムは「基礎科目」、「専門基礎科目」、「専門科目」、「演習」より構成されています。各科目群で所定の単位数を満たす必要がありますので（3. 修了要件）、ご確認のうえ履修科目を選択してください。履修科目の選択にあたっては事前に教員との面談を行うことができますので、大学院事務局までお問い合わせください。

1-1 基礎科目

基礎科目には、広報・情報分野の基本的な概念と前提知識を身につけるとともに、社会動向への感受性を養うことを目的とした科目が配当されています。

1-2 専門基礎科目

専門基礎科目には、広報・情報分野の高度専門職業人に必要な学術や実践に関する基礎的な知識を修得するための科目が配当されています。

1-3 専門科目

専門科目には、広報・情報分野の高度専門職業人として活躍するために必要な、同分野の核となる専門知識や技能を学ぶための広範な領域にわたる科目が配当されています。

1-4 演習科目

院生個人々の専門性に応じた調査研究を行う演習は選択必修科目です。1年次の履修については各期の導入集中授業の際に、2年次の履修にあたっては、1月15日（土）（9月入学者は8月9日（月・祝））に説明会を実施いたします。「研究成果報告書」の指導を受け、最終審査会に合格することは、本学の修了要件のひとつです。

1-5 履修方法

前期・後期それぞれの履修期間において、オンラインで履修登録手続きを行っていただきます。各期の1週目を「オリエンテーション期間」としていますので、第1講を受講した段階で履修科目を決定してください。年間の単位取得上限は30単位です。

各科目のシラバスは、授業開始に先立って、授業科目の内容をあらかじめ示し、学修意欲の向上、学修内容の充実を目的として作成しています。オリエンテーション期間では、担当教員がシラバスに基づいて授業概要を説明いたしますので、必ず本冊子を持参してください。なお、履修申請がなされていない科目の単位取得は認められませんので、必ず履修申請を行ってください。

(1) 履修申請にあたっての注意事項

- ・履修科目の選択に不安がある場合は、学修計画について教員と相談してください。
- ・履修申請期間終了後は、原則として申請した科目の変更はできません。やむを得ず履修申請期間外の追加履修申請や履修申請削除が必要な場合は、大学院事務局にて確認のうえ、必要な

手続きを行ってください。

- ・夏季・春季集中授業は、単位取得上限を超えて履修できます。
- ・時間割等の変更がある場合は、Teams、メール（@mics.ac.jp または@ic.mics.ac.jp）ないし掲示等でお知らせしますので、必ず確認の上、履修申請をしてください。
- ・既に習得した科目を再度履修することは原則として認められません。

(2) 履修申請の日程

| | |
|-----------------|--------------------------|
| 前期授業開始科目の履修申請期間 | 2021年4月19日（月） - 29日（木） |
| 後期授業開始科目の履修申請期間 | 2021年9月27日（月） - 10月7日（木） |

※ やむを得ない事情で履修修正が必要な場合、大学院事務局に直接ご相談ください

2. 成績評価

2-1 成績評価

成績は、各科目がシラバスにて定める方法により判定し、以下の通り 4 段階で評価します。不可の科目については、単位は認定しません。成績証明書には、優、良、可の評価を受け、単位を認定された科目が記載されます。成績通知書は、当該期末までに郵送いたします。

優：100 - 80 点 良：79 - 70 点 可：69 - 60 点 不可：59 点以下

2-2 試験

試験とは、担当教員が学期期間内に独自に実施するテストおよびレポート等を指します。試験期間は特に定めておりませんので、各授業科目の担当教員に確認してください。病気その他やむをえない事故のため、試験を受けることができなかつた場合には、学則第 25 条に基づき、追試験を実施することがあります。

2-3 試験における不正行為

定期試験・授業内試験、レポート等における不正行為は、学則に基づき厳しく処罰されます。当該科目が不合格になるだけでなく、場合によっては譴責、減点、停学または退学の処分を受けることもあります。

(1) 定期試験・授業内試験における不正行為の例

定期試験・授業内試験において、不正とみなされる行為の例は、以下の通りです。

| |
|---|
| 他人の答案を見る・見せる |
| 他人の答案を代筆する・他人に代筆させる |
| 他人の受験を代理した・させた |
| 試験時間中に監督者から配付された答案用紙以外の答案用紙を使用して答案を作成する・使用可能な状態におく |
| 当該試験に持込みを許可された物以外の物を使用して答案を作成する・使用可能な状態におく |
| 持込みを許可された物を含む物品を他人とやり取りする |
| 答案作成に利用する目的で、試験時間中に言語、動作、携帯電話その他の通信手段を用いて相互に連絡を取り合う |
| 答案作成に利用する目的で、学内の施設及び設備並びに受験者の身体、衣服、筆記用具等へ書き込みを行い、それを利用して答案を作成する |
| その他、試験監督者の指示に従わない |

(2) レポートにおける不正行為防止のポイント

レポートや研究成果報告書における剽窃・盗用は、学問の基本倫理に反し、他人の著作権を侵害するのみならず、自らの学びの機会と公正な評価を妨げる、きわめて重大な不正行為ですので、絶

対に行わないでください。研究倫理については、前期と後期に設ける「導入集中授業」や「演習説明会」の場でも解説しますので、必ず出席してください。

以下に、執筆上の最も重要なポイントを挙げます。

| |
|---|
| 自分の意見とそれ以外の部分を明確に分ける |
| 文章全体の質・量において、自らの文章が「主」、引用部分は「従」の関係 |
| 他人の文章や見解等を引用・参照する場合は、必ず出典を明らかにする |
| 文言を引用するときは、誤字も含めて一字一句正確に引用する |
| 出典の示し方はルールに従う |
| インターネットからの引用は URL とページタイトル、およびその取得日を載せる |
| 未公開著作物からの引用はしない |

演習の履修前に「研究成果報告書 執筆の手引き」を配布いたしますので、あわせてご確認ください。不明・不安な点がある場合には、演習指導教員に相談してください。

3. 修了要件

広報・情報研究科の課程を修了するには、次の要件をすべて満たす必要があります。

| |
|---------------------------------|
| ① 休学・停学期間を除いて専門職学位課程に2年以上在学すること |
| ② 各科目群において、所定の取得単位数を満たすこと（下表参照） |
| ③ 合計32単位以上を修得すること |
| ④ 必要な演習（指導）を受け、修了審査試験に合格すること |

※ 1年間に修得できる単位の上限は30単位です

| | 2019年度入学者 | 2020年度入学者 | 2021年度入学者 |
|--------|-------------------|-----------|-----------|
| 基礎科目 | 8単位以上 | 6単位以上 | 6単位以上 |
| 専門基礎科目 | 6単位以上 | 4単位以上 | 4単位以上 |
| 専門科目 | 6単位以上 | 6単位以上 | 6単位以上 |
| 演習 | 基礎演習から2単位、演習から8単位 | | 演習から12単位 |

※ 入学年度によって各科目群において満たすべき取得単位数が異なります

3-1 修了審査の手続き

修了審査を受けるにあたっては、以下の書類を提出する必要があります。指定する日時に、大学院事務局に提出してください（時間厳守）。

- ・ 修了審査願（確定した表題を含む）
- ・ 研究成果報告書（pdf）
- ・ 研究成果報告書サマリー（pdf）

なお、研究成果報告書は1編に限りますが、参考文献として、その他レポートに類するものを添付することは差し支えありません。また、提出された書類は返付しません。

3-2 研究成果報告書の提出要件

研究成果報告書の提出は、以下の要件を満たした場合にのみ可能となります。

| 研究科 | 専攻 | 研究成果報告書の提出要件 |
|----------|---------|--|
| 広報・情報研究科 | 広報・情報専攻 | ① 研究計画書を提出していること ② 所定の報告会・審査会にて発表していること ③ 所定の科目について32単位以上を取得もしくは取得見込みであること |

3-3 報告会・審査会予定

令和3(2021)年度は、下表の通り報告会・審査会を実施する予定です。入学時期・修了時期によって実施日程が異なりますのでご注意ください。

| | 入 学 時 期 | | | |
|----------|---------------------------------|--------------------|-------------------|---------------|
| | 2020年4月 | 2020年9月 | 2021年4月 | 2021年9月 |
| 1年次中間報告会 | 2021年 2月27日(土) | 2021年 8月9日(月・祝) | 2022年 2月26日(土) | 2022年 8月予定 |
| 2年次中間報告会 | 2021年 8月9日(月・祝) | 2022年 2月26日(土) | 2022年 8月予定 | 2023年 2月予定 |
| 2年次中間審査会 | 2021年 11月6日(土) | 2022年 6月予定 | 2022年 11月予定 | 2023年 6月予定 |
| 2年次最終審査会 | 2022年 2月11日(金・祝) ※ 学事日程参照 | 2022年 8月予定 | 2023年 2月予定 | 2023年 8月予定 |

※ 提出物等につきましては、大学院事務局より別途ご連絡いたします

| | |
|----------|----------------------------|
| | 2021年9月修了予定者 |
| 2年次中間報告会 | 2021年2月27日(土) |
| 2年次中間審査会 | 2021年6月4日(金) ※ 予備日:6月6日(日) |
| 2年次最終審査会 | 2021年8月21日(土) |

※ 提出物等につきましては、大学院事務局より別途ご連絡いたします

3-4 学位

授与される学位は以下の通りです。

| 研究科 | 専攻 | 学位 |
|----------|---------|---------------|
| 広報・情報研究科 | 広報・情報専攻 | 広報・情報学修士(専門職) |

3-5 令和3(2021)年度 広報・情報研究科 修了関係日程

(1) 2022年3月修了者

| 事項 | 専攻および学位 | 広報・情報専攻 |
|---|---------|--|
| | | 広報・情報学修士（専門職） |
| 研究成果報告書提出日 ・研究成果報告書（pdf） ・サマリー（pdf） | | 2月1日（火） |
| 研究科教授会 ・研究成果報告書受理数の確認・修了審査委員会の設置 | | 2月4日（金） |
| 最終審査会 ・主査／副査による研究成果報告書の審査 | | 2月11日（金・祝） ※予備日：7日（月）-12日（土） 再審査：2月21日（月）-26日（土） |
| 修了審査委員会 ・合否判定、審査結果の作成 | | 2月26日（土） |
| 課程修了審議 ・学位授与の審議 | | 3月11日（金） |
| 研究科教授会 ・修得単位、修了審査委員会の結果に基づき決裁 | | 3月11日（金） |
| 学位授与式 | | 3月21日（月・祝） |

(2) 2021年9月修了者

| 事項 | 専攻および学位 | 広報・情報専攻 |
|---|---------|----------------------------------|
| | | 広報・情報学修士（専門職） |
| 研究成果報告書提出日 ・研究成果報告書（pdf） ・サマリー（pdf） | | 8月7日（土） |
| 研究科教授会 ・研究成果報告書受理数の確認・修了審査委員会の設置 | | 8月20日（金） |
| 最終審査会 ・主査／副査による研究成果報告書の審査 | | 8月21日（土） 再審査：8月30日（月）-9月4日（土） |
| 修了審査委員会 ・合否判定、審査結果の作成 | | 9月3日（金） |
| 課程修了審議 ・学位授与の審議 | | 9月10日（金） |
| 研究科教授会 ・修得単位、修了審査委員会の結果に基づき決裁 | | 9月10日（金） |
| 学位授与式 | | 9月18日（土） |

令和3(2021)年度 広報・情報研究科 開設科目一覧

| 科目区分 | 科目コード | 科目名 | 担当教員 | 講義演習 | 単位数 | 標準履修年次 | DP | 学期 | 曜日 | 備考 |
|---|-----------------|---------------------|-------|------|-----|--------|------|-------|----|-------|
| 基礎科目 | ICPA1101L | 社会情報の基礎と実践 | オムニバス | 講義 | 2 | 1 | ① | 前期・後期 | 土A | 年2回開講 |
| | ICPA0102L | 広報・PR概論 | 二木 真 | 講義 | 2 | 1・2 | ②③ | 前期 | 土B | |
| | ICPA0103L | 社会情報学概論 | 橋本 純次 | 講義 | 2 | 1・2 | ① | 前期 | 土A | 科目名変更 |
| | ICPA0105L | 組織論 | 坂本 文武 | 講義 | 2 | 1・2 | ② | 前期 | 木B | 新課程共通 |
| | ICPA0106L | マーケティングの理論と実践 | 四元 正弘 | 講義 | 2 | 1・2 | ③ | 前期 | 土B | |
| | ICPA1107S | ライティング・エディティングの技法 | 松林 薫 | 演習 | 2 | 1 | ③ | 前期 | 金B | |
| | ICPA1108L | 社会情報実践 I | 吉國 浩二 | 講義 | 2 | 1 | ①②③ | 通年 | 金A | |
| | ICPA2109L | 社会情報実践 II | 吉國 浩二 | 講義 | 2 | 2 | ①②③ | 通年 | 金A | |
| | ICPA1110S | 社会調査法A | 富井 久義 | 演習 | 1 | 1 | ④ | 夏季集中 | - | 新設 |
| ICPA1111S | 社会調査法B | 富井 久義 | 演習 | 1 | 1 | ④ | 春季集中 | - | 新設 | |
| 基礎科目から6単位以上を履修する | | | | | | | | | | |
| 科目区分 | 科目コード | 科目名 | 担当教員 | 講義演習 | 単位数 | 標準履修年次 | DP | 学期 | 曜日 | 備考 |
| 専門基礎科目 | ICPB0201L | 次世代社会の企業理念・経営哲学 | 宮崎 純 | 講義 | 2 | 1・2 | ② | 前期 | 火A | |
| | ICPB0202L | コーポレート・コミュニケーション | 二木 真 | 講義 | 2 | 1・2 | ②③ | 後期 | 土B | |
| | ICPB0204S | 公共コミュニケーション | 牧瀬 稔 | 演習 | 2 | 1・2 | ②③ | 後期 | 土A | |
| | ICPB0206S | リスク・マネジメント | 白井 邦芳 | 演習 | 2 | 1・2 | ③ | 前期 | 水A | |
| | ICPB0207L | 消費者行動論 | 四元 正弘 | 講義 | 2 | 1・2 | ③ | 後期 | 土A | |
| | ICPB0209S | デジタル・コミュニケーション | 渡邊 順也 | 講義 | 2 | 1・2 | ①③ | 後期 | 水A | 新設 |
| | ICPB0210L | マスメディア論 | 橋本 純次 | 講義 | 2 | 1・2 | ① | 前期 | 火B | |
| | ICPB0211L | CSRコミュニケーション（企業と社会） | 伊吹 英子 | 講義 | 2 | 1・2 | ②③ | 後期 | 土B | 科目名変更 |
| | ICPB0212L | 現代社会と人的資本 | 川山 竜二 | 講義 | 2 | 1・2 | ① | 後期 | 木B | 新設 |
| 専門基礎科目から4単位以上を履修する | | | | | | | | | | |
| 科目区分 | 科目コード | 科目名 | 担当教員 | 講義演習 | 単位数 | 標準履修年次 | DP | 学期 | 曜日 | 備考 |
| 専門科目 | ICPC0301S | 企業理念・経営哲学研究 | 宮崎 純 | 演習 | 2 | 1・2 | ② | 後期 | 水B | |
| | ICPC0302L | インターナル・コミュニケーション | 柴山 慎一 | 講義 | 2 | 1・2 | ②③ | 前期 | 木A | |
| | ICPC0303L | 広報マネジメント | 北見 幸一 | 講義 | 2 | 1・2 | ② | 後期 | 月B | |
| | ICPC0304L | 政策情報論 | 北島 純 | 演習 | 2 | 1・2 | ② | 後期 | 月B | |
| | ICPC0305S | 自治体経営とコミュニケーション | 牧瀬 稔 | 演習 | 2 | 1・2 | ③ | 前期 | 月A | |
| | ICPC0306S | シティ・プロモーション | 牧瀬 稔 | 演習 | 2 | 1・2 | ③ | 前期 | 月B | |
| | ICPC0307L | SDGsの理論と実践 | 鶴田 佳史 | 講義 | 2 | 1・2 | ②③ | 後期 | 水A | |
| | ICPC0309L | ソーシャル・コミュニケーション | 坂本 文武 | 講義 | 2 | 1・2 | ②③ | 後期 | 水B | |
| | ICPC0311L | ICTと広報 | 鶴野 充茂 | 講義 | 1 | 1・2 | ①③ | 夏季集中 | - | |
| | ICPC0312L | IR（財務広報） | 柴山 慎一 | 講義 | 2 | 1・2 | ②③ | 後期 | 木A | |
| | ICPC0314L | スタートアップ・コミュニケーション | 佐藤 直樹 | 講義 | 1 | 1・2 | ②③ | 夏季集中 | - | |
| | ICPC0315S | プロダクト広報特論 | 谷口 優 | 演習 | 2 | 1・2 | ②③ | 前期 | 月A | |
| | ICPC0316S | リスク・コミュニケーション特論 | 白井 邦芳 | 演習 | 2 | 1・2 | ③ | 後期 | 火A | |
| | ICPC0318L | ブランド・マーケティング | 四元 正弘 | 講義 | 2 | 1・2 | ③ | 後期 | 土B | |
| | ICPC0319S | オーディエンス・リサーチ | 橋本 純次 | 演習 | 2 | 1・2 | ①④ | 後期 | 火B | |
| | ICPC0321L | 情報戦略論 | 北島 純 | 演習 | 2 | 1・2 | ① | 前期 | 月B | |
| | ICPC0323S | パブリック・アフェアーズ | 河上 貴己 | 演習 | 1 | 1・2 | ①③ | 春季集中 | - | 基礎→専門 |
| ICPC0324L | サイエンス・コミュニケーション | 山口 健太郎 | 講義 | 2 | 1・2 | ①③ | 後期 | 月A | 新設 | |
| 専門科目から6単位以上を履修する | | | | | | | | | | |
| 科目区分 | 科目コード | 科目名 | 担当教員 | 講義演習 | 単位数 | 標準履修年次 | DP | 学期 | 曜日 | 備考 |
| 演習科目 | ICPD0401T | 社会情報演習 1 | 川山 竜二 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 月A | 選択必修 |
| | ICPD0402T | 社会情報演習 2 | 柴山 慎一 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 木B | 選択必修 |
| | ICPD0403T | 社会情報演習 3 | 伊吹 英子 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 土B | 選択必修 |
| | ICPD0404T | 社会情報演習 4 | 牧瀬 稔 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 土A | 選択必修 |
| | ICPD0405T | 社会情報演習 5 | 四元 正弘 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 水A | 選択必修 |
| | ICPD0406T | 社会情報演習 6 | 高広 伯彦 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 火A | 選択必修 |
| | ICPD0407T | 社会情報演習 7 | 白井 邦芳 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 木A | 選択必修 |
| | ICPD0408T | 社会情報演習 8 | 北島 純 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 水B | 選択必修 |
| | ICPD0409T | 社会情報演習 9 | 富井 久義 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 火B | 選択必修 |
| | ICPD0410T | 社会情報演習 10 | 橋本 純次 | 演習 | 2・2 | 1・2 | ④ | 前期・後期 | 日A | 選択必修 |
| 演習科目から6科目（12単位）を選択必修とする 各学期で履修する科目数は、1年次は1科目（2単位）、2年次は2科目（4単位）とする（2年次は2科目を通年で履修する） | | | | | | | | | | |

※「DP」欄は「修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」との対応関係を示しています

令和2(2020)年度からの読替え表

| 読替え後 | | 読替え前 | | 特記事項 |
|-----------|----------------------|-----------|------------------|---------------------------------|
| 科目コード | 2021年度科目名 | 科目コード | 2020年度科目名 | |
| ICPA0103L | 社会情報学概論 | ICPA0103L | 情報・文化・コミュニケーション | |
| ICPA0106L | マーケティングの理論と実践 | ICPA0106S | マーケティングの理論と実践 | 科目コード変更 |
| ICPA1110S | 社会調査法A | | | 新設 |
| ICPA1111S | 社会調査法B | | | 新設 |
| | | ICPB0203S | 公共政策 | 2021年度不開講 |
| ICPB0204S | 公共コミュニケーション | ICPB0204L | 公共コミュニケーション | 科目コード変更 |
| | | ICPB0205L | 企業と社会 | 廃止 |
| ICPB0207L | 消費者行動論 | ICPB0207S | 消費者行動論 | 科目コード変更 |
| | | ICPB0208S | 人材育成 | 廃止 |
| ICPB0209S | デジタル・コミュニケーション | ICPB0209S | 情報科学概論 | |
| ICPB0203L | CSRコミュニケーション (企業と社会) | ICPC0308L | CSRコミュニケーション | 2020年度入学者は専門科目 2021年度入学者は専門基礎科目 |
| ICPB0211L | 現代社会と人的資本 | | | 新設 |
| ICPC0302L | インターナル・コミュニケーション | ICPC0302S | インターナル・コミュニケーション | 科目コード変更 |
| ICPC0305S | 自治体経営とコミュニケーション | ICPC0305L | 自治体経営とコミュニケーション | 科目コード変更 |
| ICPC0306S | シティ・プロモーション | ICPC0306L | シティ・プロモーション | 科目コード変更 |
| ICPC0307L | SDGsの理論と実践 | ICPC0307S | SDGsの理論と実践 | 科目コード変更 |
| | | ICPC0310L | 社会意識論 (知識社会学) | 廃止 |
| | | ICPC0317L | ナレッジ・マネジメント | 廃止 |
| ICPC0318L | ブランド・マーケティング | ICPC0318S | ブランド・マーケティング | 科目コード変更 |
| | | ICPC0320S | 実践と理論の融合 | 廃止 |
| | | ICPC0322L | リクルート・コミュニケーション | 廃止 |
| ICPC0323S | パブリック・アフェアーズ | ICPA0104S | パブリック・アフェアーズ | 2020年度入学者は基礎科目 2021年度入学者は専門科目 |
| ICPC0324L | サイエンス・コミュニケーション | | | 新設 |
| | | ICPD1401S | 社会情報基礎演習 1 | 廃止 |
| | | ICPD1402S | 社会情報基礎演習 2 | 廃止 |
| | | ICPD1403S | 社会情報基礎演習 3 | 廃止 |
| | | ICPD1404S | 社会情報基礎演習 4 | 廃止 |